

株主通信

2023年4月1日～2023年9月30日

あすも、みらいも、すこやかに

先端の創薬を通じて
人々の健康と明日の社会に貢献する第3期
〔中間期〕

あすか製薬ホールディングス株式会社

株主の皆さまへ

中間期として過去最高の売上高を更新
グループ会社一丸となって中期経営計画2025達成に向け着実に取り組んでまいります。

株主の皆さまには平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

第3期前半(2023年4月1日から2023年9月30日まで)の事業概況をご報告するにあたり、ご挨拶申し上げます。

当中間期の連結売上高は316億4千8百万円(前年同期比4.9%増)となり、中間期としては過去最高の売上高を更新しました。

中核子会社であるあすか製薬は、内科、産婦人科、泌尿器科の3分野に注力している医薬品事業において、毎年の薬価改定の影響を受けつつも全般的に堅調に推移しました。産婦人科領域においては、「レルミナ」が順調に伸長したほか、月経困難症治療剤「ドロエチ」が前年に続き大きく増加しました。また、内科領域においても主力品である「チラーゼン」および「リフキシマ」が着実に伸長した結果、医薬品事業の売上高は284億4百万円となりました。

動物用医薬品、飼料添加物等の製品を販売しているあすかアニマルヘルスの売上高は31億6千2百万円となり、連結売上高のおよそ10%を占めるまで成長し、当社グループの発展に貢献して

おります。

私たちあすか製薬ホールディングスはスペシャリティファーマを基盤とするトータルヘルスケアカンパニーを目指し、中期経営計画2025の達成に向けて着実に進捗しております。

2022年に産婦人科領域の国内売上高No.1を達成したあすか製薬では、「女性の健康への貢献」をマテリアリティ(最重要課題)として、フェムテック領域での取り組みや治療用アプリの共同研究開発契約を締結するなど、産婦人科領域のリーディングカンパニーとして女性の健康へ大きく貢献をしております。

あすかアニマルヘルスでは主力である動物用医薬品事業と飼料添加物事業に加えてコンパニオンアニマル(CA)用医薬品の開発を推進し、人と動物が共生できる社会づくりに貢献してまいります。

あすか製薬メディカルでは2023年7月に毛髪や爪からストレスホルモン量を検査するキットを発売するなど、最新の測定技術を通して豊かな健康社会づくりに貢献してまいります。

各社の取り組み等につきましては、本株主通信



代表取締役社長 山口 隆

ならびに当社ウェブサイトをご覧ください。

あすか製薬ホールディングスはグループ会社一丸となって中期経営計画2025を達成し、企業価値向上に向け着実に事業に取り組んでまいります。株主の皆さまにおかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

財務ハイライト(連結)



(注) 当中間期末の自己資本比率は63.8%です。

事業の概況

[各事業の概況(第2四半期売上構成比)]

医薬品事業 (あすか製薬)

売上高 **284億4百万円**
(前年同期比 **5.8%↑**)

セグメント利益 **36億58百万円**
(同 **16.5%↑**)

構成比 **89.7%**

医薬品事業は全般的に堅調に推移しました。売上高は284億4百万円、セグメント利益は36億58百万円となりました。

アニマルヘルス事業 (あすかアニマルヘルス)

売上高 **31億62百万円**
(前年同期比 **2.2%↓**)

セグメント利益 **44百万円**
(同 **80.6%↓**)

構成比 **10.0%**

アニマルヘルス事業の売上高は31億62百万円となりました。セグメント利益は、原材料等のコスト上昇による影響を受け、44百万円となりました。

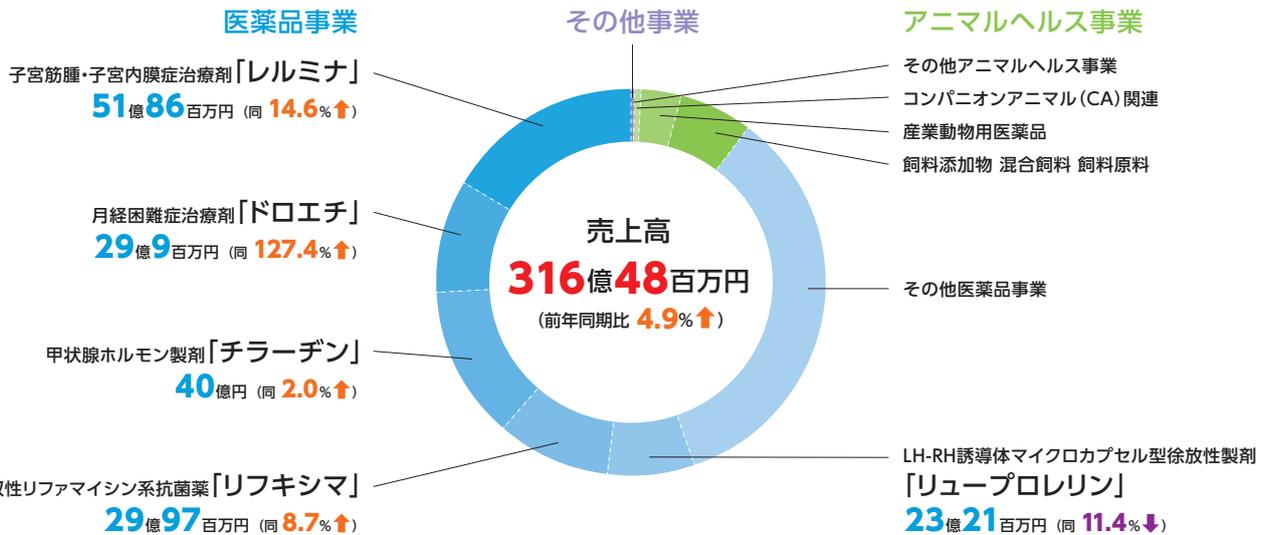
その他事業 (あすか製薬メディカル含む)

売上高 **80百万円**
(前年同期比 **6.6%↓**)

セグメント損失 **61百万円**
(前年同期は20百万円の損失)

構成比 **0.3%**

臨床検査、医療機器等の事業を展開しているその他事業の売上高は80百万円、セグメント損失は61百万円となりました。



あすか製薬株式会社

◆ 研究開発の状況

武田薬品工業株式会社との間で、日本における子宮筋腫の独占的開発権および独占的販売権を取得するライセンス契約を締結しているAKP-022(レルゴリクス配合剤)につきましては、Phase I/II試験を実施しております。肝性脳症(小児)に対する適応追加を進めていたL-105(リファキシミン)は、申請が終了しております。また杏林製薬株式会社と共同開発中のAKP-009(ルダテロン酢酸エステル)につきましては、Phase IIa試験後、最大効果を確認するための追加Phase I試験を実施いたしました。その結果を受けデータを再確認するため、再度、Phase I試験を実施中です。

開発パイプライン (2023年11月時点)

2023年3月期決算説明会からの変更点

開発番号(一般名)/領域・効能	研究 ^{*1}	非臨床 ^{*1}	Ph I	Ph II	Ph III	申請	承認
LF111(ドロスピレノン) 避妊 (オプション契約) PMS/PMDD ^{*2} 治療薬 レナサイエンスにて開発中							
AKP-022(レルゴリクス配合剤) 子宮筋腫							
テーマA/産婦人科領域							
テーマB/産婦人科領域							
TRM-270(癒着防止材) 消化器領域・産婦人科領域							
L-105(リファキシミン) 肝性脳症(小児)							
テーマC/内科領域							
AKP-009(ルダテロン酢酸エステル) 前立腺肥大症							
AKP-017(テストステロン経鼻剤)							
AKP-021(mPGES-1阻害剤)							

*1 研究、非臨床のため詳細は非開示 *2 月経前症候群/月経前不快気分障害 *3 追加PhIの結果を受けデータを再確認するために再度PhI試験を実施中です

◆ FTSE Blossom Japan Index 構成銘柄選定

あすか製薬ホールディングス株式会社は、この度 FTSE Blossom Japan Index の構成銘柄に選定されました。当社は、今後も継続して課題解決に積極的に取り組んでいくことで、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に取り組んでまいります。

詳細は当社ウェブサイトをご覧ください



◆ フェムテック領域への取り組み

あすか製薬株式会社は、女性のヘルスケアに広く貢献することを目指し、2023年4月に「フェムテック事業推進室」を新設しました。この度、第一弾として「働く人が知っておきたい性のこと」をコンセプトにした「女性の健康に関する研修動画」の販売を開始しました。今後もフェムテック領域への取り組みを通して女性のヘルスケアに貢献してまいります。

詳細は当社ウェブサイトをご覧ください



◆ 産婦人科領域における治療用アプリの共同研究開発及び販売に関する契約締結

あすか製薬株式会社は、サスメド株式会社との間で、産婦人科領域における治療用アプリの共同研究開発及び製品上市後の販売に関する契約を2023年9月25日に締結しました。

治療用アプリの開発により、産婦人科領域における新たな治療選択肢を提供し、医薬品とのシナジーも含め医療の発展に貢献することを目指してまいります。

詳細は当社ウェブサイトをご覧ください



◆ 配当方針の変更に関するお知らせ

当社は、資本コストや株価を意識した経営の実現に向け従来の考え方を堅持したうえで、業績に応じた適切な利益還元を行う方針とし、一株当たり配当金の下限値を設定するとともに、連結配当性向を導入することといたしました。

2025年3月期より、業績連動利益配分として、連結配当性向30%を目安といたします。また、一株当たり配当金の下限は年間30円として、業績に連動した利益還元を行いつつ安定的な配当を維持する方針といたします。

詳細は当社ウェブサイトをご覧ください



あすかアニマルヘルス株式会社

◆ 人と動物が共生できる社会を目指して

あすかアニマルヘルスは2022年11月に発売開始した犬・副腎皮質機能亢進症治療剤のトリロスタン錠「あすか」を契機に、営業活動のほかにWest Japan Veterinary Forum (WJVF)、日本臨床獣医学フォーラム (JBVP) などの年次大会に参加し、コンパニオンアニマル製品の普及に努めております。一方、2023年2月に発売開始した飼料用アミノ酸のL-イソイロイシンについては、飼料メーカーへの積極的な営業活動により、今期計画を大幅に上回る実績を計上しています。全社としては、前年実績並みの売上に近づけるよう、2023年度下期は上記2製品のほか、畜産用医薬品のアイブロシン、プリッドデルタ、水産用医薬品のベネサールの普及に努めます。また新製品を始めとした営業活動を通じて、人と動物が共生できる社会づくりに今後も貢献してまいります。



株式会社あすか製薬メディカル

◆ 非侵襲性検査キットの拡充

あすか製薬メディカルは、独自の内因性ホルモン高感度測定技術を活かした非侵襲性検査事業を展開しています。

好評をいただいております男性型脱毛症 (AGA) のリスク評価キット「毛髪ジヒドロテストステロン量測定キット」と男性更年期 (LOH症候群) のリスク評価キット「毛髪テストステロン量測定キット」に続き、2023年7月には毛髪および爪を対象としたストレスのリスク評価キット「ストレスホルモン量検査キット」を発売しました。さらに、将来に向け、唾液およびネコ体毛を対象とした検査キットの開発にも取り組んでおります。

今後も簡便に受検できる非侵襲性検査キットの開発を通して、「豊かな健康社会づくり」に貢献してまいります。



会社の概要 (2023年9月30日現在)

社名	あすか製薬ホールディングス株式会社 ASKA Pharmaceutical Holdings Co., Ltd.
設立	2021年4月1日
資本金	11億9,790万円
従業員数	759名(連結)(9月30日現在)
事業内容	グループ会社の経営管理およびこれに附帯する業務
本社	〒108-8532 東京都港区芝浦二丁目5番1号
グループ会社	あすか製薬株式会社 あすかアニマルヘルス株式会社 株式会社あすか製薬メディカル
持分法適用関連会社	Ha Tay Pharmaceutical Joint Stock Company 日本硝子産業株式会社 他1社

大株主 (上位10位) (2023年9月30日現在)

株主名	所有株数 (千株)	持株比率 (%)
1. 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,348	11.81
2. 武田薬品工業株式会社	2,204	7.78
3. ゼリア新薬工業株式会社	1,877	6.62
4. 株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,249	4.40
5. 株式会社三菱UFJ銀行	1,100	3.88
6. 山口 隆	899	3.17
7. 株式会社ヤマグチ	579	2.04
8. 日本生命保険相互会社	522	1.84
9. あすか製薬ホールディングス従業員持株会	507	1.78
10. トーア再保険株式会社	500	1.76

(注) 1.当社は自己株式を2,231,915株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2.持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

●株式に関するお手続きについて

お手続き、ご照会等の内容	証券会社等に口座をお持ちの場合	特別口座*の場合
・単元未満株式の買増・買取請求 ・届出住所・姓名などのご変更 ・配当金の受領方法・振込先のご変更	お取引の証券会社等にお問い合わせください。	三菱UFJ信託銀行にお問い合わせください。
・郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ・支払期間経過後の配当金に関するご照会 ・株式事務に関する一般的なお問い合わせ ・特別口座に関するお問い合わせ	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 電話(通話料無料)0120-232-711 https://www.tr.mufig.jp/daikou/	

特別口座* 株券電子化前に証券保管振替機構(ほふり)に預託していなかった株券の株主様の権利を保全するために、三菱UFJ信託銀行に開設した口座です。特別口座に記録された株式をお持ちの株主様は「株式数比例配分方式」をお選びいただくことができませんのでご注意ください。

●ご案内:少額投資非課税口座(NISA口座)における配当等のお受取りについて

新規に購入された当社株式をNISA口座でご所有される場合、配当等につき非課税の適用を受けるためには、口座管理機関(証券会社等)を通じて配当等を受取る方式である「**株式数比例配分方式**」をお選びいただく必要があります。NISA口座に関する詳細につきましては、お取引の証券会社等にお問い合わせください。

役員 (2023年9月30日現在)

■取締役

代表取締役社長	山口 隆
代表取締役専務取締役	丸尾 篤嗣
代表取締役専務取締役	山口 惣大子
取締役常務執行役員	森 麻衣子
取締役常務執行役員	山口 文豊
社外取締役	吉村 泰典
社外取締役	粟林 稔
社外取締役	榎戸 康二

■監査役

常勤監査役	熊野 郁雄
常勤監査役	福井 雄一郎
社外監査役	木村 高男
社外監査役	福地 啓子

■執行役員

常務執行役員	田村 聖彦
執行役員	軍司 国弘
執行役員	齋藤 淳一

株式の状況 (2023年9月30日現在)

発行可能株式総数	90,000,000株
発行済株式の総数	30,563,199株
単元株式数	100株
株主数	7,219名



<IRメール配信サービスを開始しました>

タイムリーな情報提供を目的としてIRメール配信サービスを始めました
ぜひご登録ください



<https://www.aska-pharma-hd.co.jp/invest/mail.html>

株主の皆さまの声をお聞かせください

当社では、株主の皆さまの声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。
お手数ではございますが、アンケートへの協力をお願いいたします。(所要時間は5分程度です)

①下記URLにアクセス ②アクセスコード入力後にアンケートサイトが表示



<https://www.e-kabunushi.com>

アクセスコード 4886

……以下の方法でもアンケートにアクセスできます……



検索窓から



kabu@wjm.jp ←こちらへ空メールを送信
[件名][本文]は無記入。アンケートのURLが直ちに自動返信されます。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です



本アンケートは、株式会社リンクコーポレートコミュニケーションズの提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。
<https://www.link-cc.co.jp>
●アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」
MAIL:info@e-kabunushi.com

「株主通信」につきましては、地球環境に配慮し、また、主要な情報は、当社ウェブサイトにて開示させていただいていることから、今回(2024年3月期の中間期)をもちまして発行を廃止とさせていただきます。
今後は、各種情報につきましては、当社ウェブサイトにてご覧いただけますと幸いです。何卒ご理解いただけますようお願い申し上げます。